

様式第1号 (用紙 日本産業規格A4縦型)

地域課題解決型再生可能エネルギー導入推進事業費補助金交付申請書

空欄のまま
記載不要

第 号

令和6年4月19日

静岡県知事 ○○ ○○ 様

所在地 ○○県○○市・
名称 ○○株式会社
代表者 代表取締役社長 静岡太郎

押印不要

令和6年度において地域課題解決型再生可能エネルギー導入推進事業を実施したいので、補助金を交付されるよう関係書類を添えて申請します。

1 交付申請額 1,575,000円
(補助金所要額) (補助金に係る消費税仕入控除税額等) (補助金額)
1,575,000円 - 0円 = 1,575,000円

2 事業の目的

○○○○の特徴のある○○設備を導入し、○○○○○○○○地域の○○○○○○○○の課題について、○○○のとおり、改善することを目的とする。

口座振替先 金融機関名 ○○○○○○○○○○○
支店名 ○○○○○○○○○○○
口座種別 ○○○○○○○○○○○
口座番号 ○○○○○○○○○○○
口座名義人(カナ) ○○○○○○○○○○○ (○○○○○○○○○○○○)

(注) 以下の項目についても記載すること。

責任者 職・氏名 ○○○○・○○○○○○○

作成者 職・氏名 ○○○○・○○○○○○○

当初、変更、実績に合わせて、見え消し

事業計画書（~~変更事業計画書~~、~~事業実績書~~）

1 事業計画

〇〇〇〇〇〇水系を対象に、現地調査（夏季・冬季の2回）及び既存資料調査を実施するとともに、〇〇〇〇式水車（〇kW）の導入可能性を検討する。

（工事の場合）

〇〇水系における〇〇式水車（〇kW×〇台）の設備を導入する。電力は〇〇に利用する。本事業の知見をもって、〇〇地域での水力発電の導入拡大を目指す。 など

2 事業費

- (1) 事業に要する費用 6,930,000円（税込み）
- (2) 補助対象経費 6,300,000円
- (3) 補助金交付申請額 1,575,000円
- (4) 事業経費の配分内訳

対象事業や設備種別に合致しないものは除外していること

補助率又は補助上限額のいずれか小さい金額となっていること

委託費：6,000,000円
使用料：（調査機器賃借料） 200,000円
 （データ測定施設利用料） 100,000円
消費税： 630,000円
合計：6,930,000円

見積書毎など、細目を記載すること

3 事業実施スケジュール

- 〇月～〇月：現地調査、ヒアリング調査
- 〇月～〇月：図面作成
- 〇年〇月～〇月：とりまとめ
- 〇年〇月〇日：事業完了

（注）変更事業計画書の場合は、変更前の計画を上段に括弧書きし、変更後の計画を下段に記入すること。

(当初の場合)

収支予算書 (~~変更収支予算書、収支決算~~)

当初、変更、実績に合わせて、見え消しとする

1 収入の部

区 分	予 算 額 (変更予算額) (決算額)	(予 算 額)	比 較		備 考
			増	△減	
県補助金	円 1,575,000	円	円	円	
自己資金	5,355,000				
計	6,930,000				

2 支出の部

区 分	予 算 額 (変更予算額) (決算額)	(予 算 額)	比 較		備 考
			増	△減	
委託費	円 6,000,000	円	円	円	
使用料	300,000				
消費税	630,000				
計	6,930,000				

収入と支出の金額が一致していること

市町からの推薦状

〇〇年 〇〇月 〇〇日

静岡県知事 〇〇 〇〇 様

課長名等でもよい 市長・町
長名のいずれか一方のみとす

〇〇市長 〇〇 〇〇

地域課題解決型再生可能エネルギー導入推進事業について、地域の課題解決に資する適切な事業計画を有する者として下記の事業者を推薦します。

記

推薦を受ける 事業者	名称	株式会社〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	代表者氏名	代表取締役社長 静岡太郎
推薦の理由 ※	〇〇地区の関係者との合意形成を適切に行っており、〇〇〇〇の導入によって、〇〇〇の解決が図られることに期待されるため、推薦する	
市町担当者 連絡先	所属・役職・氏名	〇〇〇・〇〇・〇〇 〇〇
	電話番号	000-0000-0000
	メールアドレス	00000@0000.jp

※ 交付要領第 3 の 3 交付条件に基づく推薦状

導入候補地の存する市町から、地域と共生する再生可能エネルギー利活用設備の先進的なモデル導入事例として推薦を受けていることを要する。

(2) 本年度の工程表

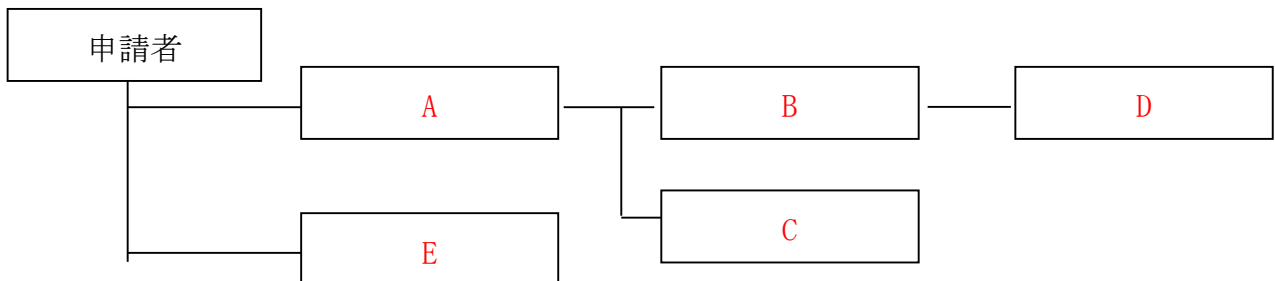
区分	6～9月	10～12月	1～3月
現地調査 ヒアリング	←————→		
図面作成		←————→	
とりまとめ			←————→

3 実施体制

(1) 本年度の実施体制

事業者名	住所	業務とのかかわり
A社	○○○○○○○○○○○○○○	○○の施工
B	○○○○○○○○○○○○○○	○○の施工
C	○○○○○○○○○○○○○○	○○の施工
D	○○○○○○○○○○○○○○	○○の設計
E	○○○○○○○○○○○○○○	コンサル(○○を担当)

(2) 本年度の実施体制図



(3) 次年度以降の実施体制

事業者名	当社との関係	実施期間及び内容
○○社	委託	年1回程度、定期点検
○○社	委託	燃料調達
○○地区○○団体	協定先	○○の際、○○で連携する

該当がない区分は省略
(設備導入の場合) 詳細設計費、機
械装置等購入費、工事費

4 事業

(1) 経費区分ごとの

<委託費>

対象経費が分かるように
見積書単位で業務内容を記載

種別	補助事業に 要する経費	補助対象経費	補助金交付 申請額	備考
現地調査	3,000,000	3,000,000	1,500,000	
基本設計・図面 作成	3,000,000	3,000,000	1,500,000	
計	6,000,000	6,000,000	3,000,000	

<使用料>

種別	補助事業に 要する経費	補助対象経費	補助金交付 申請額	備考
調査機器賃借料	200,000	200,000	100,000	
データ測定施設 利用料	100,000	100,000	50,000	
計	300,000	300,000	150,000	

<謝金旅費>

種別	補助事業に 要する経費	補助対象経費	補助金交付 申請額	備考
外部専門家に対 する謝金	100,000	100,000	50,000	
計	100,000	100,000	50,000	

(2) 事業内容

対象事業	可能性調査事業 ・ 設備導入事業
設備種別	水力発電
設置予定 設備仕様	(設備名称、製造メーカー、出力・規模、仕様、特徴など) 〇〇水車、〇〇発電機、〇〇kW×〇台、メーカー等未定 使用水量〇〇m ³ /s、総落差〇〇m、有効落差〇〇m、最大出力〇〇kW
実施場所 (所有者等)	〇〇〇〇〇 (〇〇所有の土地)
実施内容	〇〇川の流量は〇m ³ /sの見込みであり、有効落差は〇mを想定し、発電に十分な 環境と見込まれる。可能性調査事業のため〇〇設備を〇〇地点と〇〇地点に設置 し、… など詳細を記載する <設備導入の場合> 配管工事 (〇〇のための〇〇)

